

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年8月12日

【四半期会計期間】 第77期第1四半期(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

【会社名】 塩水港精糖株式会社

【英訳名】 Ensuiko Sugar Refining Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 浅倉三男

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋堀留町二丁目9番6号

【電話番号】 東京(03)3249局2381(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役総務人事部長 黒田一晴

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋堀留町二丁目9番6号

【電話番号】 東京(03)3249局2381(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役総務人事部長 黒田一晴

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

##### 連結経営指標等

回次	第76期 第1四半期連結 累計(会計)期間	第77期 第1四半期連結 累計(会計)期間	第76期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 6月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 6月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (百万円)	7,085	6,333	26,572
経常利益 (百万円)	395	450	881
四半期(当期)純利益 (百万円)	306	330	633
純資産額 (百万円)	6,272	4,269	3,647
総資産額 (百万円)	30,649	27,765	27,486
1株当たり純資産額 (円)	233.52	158.96	135.78
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	11.41	12.31	23.59
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	20.5	15.4	13.3
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	186	87	1,311
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	1,237	185	2,188
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	691	189	840
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	893	750	1,213
従業員数 (名)	90	93	87

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を記載しております。

## 2 【事業の内容】

当第1四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 3 【関係会社の状況】

当第1四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社における状況

平成21年6月30日現在

従業員数(名)	93
---------	----

(注) 従業員数は就業人員であります。

### (2) 提出会社の状況

平成21年6月30日現在

従業員数(名)	44
---------	----

(注) 従業員数は就業人員であります。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第1四半期連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
食品事業	4,764	0.5

(注) 1 金額は販売価格によっております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 受注実績

受注生産は行っておりません。

#### (3) 販売実績

当第1四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
食品事業	6,113	10.8
不動産賃貸事業	219	2.8
合計	6,333	10.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2 【事業等のリスク】

当第1四半期連結会計期間において、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の異常な変動等又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

### 3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

### 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて278百万円増加し、27,765百万円となりました。これは主に有価証券の時価上昇による投資有価証券の増加によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べて344百万円減少し、23,495百万円となりました。これは主に原料糖の代金決済によるものであります。

また、純資産合計は前連結会計年度末に比べて622百万円増加し、4,269百万円となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価によるその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

#### (2) 経営成績

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の低迷、雇用情勢の悪化等から個人消費は依然として停滞する中、昨秋の世界的な金融危機による実体経済の悪化から景気は厳しい状況にあるものの、底打ちの兆しが見え出しました。

かかる状況の中、当第1四半期連結会計期間の当社グループの連結業績につきましては、主に砂糖営業部門において、景気低迷による個人消費の冷え込みから販売数量の減少を余儀なくされたことや、三国間砂糖取引の減少により売上高は前年同期を下回りましたが、子会社の商標権償却終了や適正価格による販売に努めました結果、経常利益は前年同期をやや上回りました。

事業の種類別セグメントの業績につきましては、食品事業部門の売上高は6,113百万円（前年同期比746百万円減）、不動産賃貸部門の売上高は219百万円（同6百万円減）となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の連結売上高は6,333百万円（前年同期比752百万円減）、連結経常利益は450百万円（同14.2%増）、連結四半期純利益は330百万円（同7.9%増）となりました。

#### (3) キャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上及び仕入債務の減少等により 87百万円（前年同期比274百万円減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により 185百万円（同1,052百万円増）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済による支出等により 189百万円（同881百万円減）となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は750百万円（同142百万円減）となりました。

#### (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

#### (5) 研究開発活動

当第1四半期連結会計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、35百万円であります。

なお、当第1四半期連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第1四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第1四半期連結会計期間において、前連結会計年度末に計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更並びに重要な設備計画の完了はありません。

また、当第1四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等はありません。

## 第4 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	80,000,000
計	80,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成21年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成21年8月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	35,000,000	同左	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は1,000株でありま す。
計	35,000,000	同左		

#### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成21年4月1日～ 平成21年6月30日		35,000		1,750		345

#### (5) 【大株主の状況】

大量保有報告書等の写しの送付がなく、当第1四半期会計期間において、大株主の異動は把握しており  
 ません。



(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成21年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 5,011,000		
	(相互保有株式) 普通株式 3,378,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 26,587,000	26,587	
単元未満株式	普通株式 24,000		
発行済株式総数	35,000,000		
総株主の議決権		26,587	

(注) 1 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式679株が含まれております。

2 当第1四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので、直前の基準日である平成21年3月31日の株主名簿により記載しております。

【自己株式等】

平成21年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 塩水港精糖株式会社	東京都中央区日本橋 堀留町2丁目9-6	5,011,000		5,011,000	14.32
(相互保有株式) 株式会社パールエース	東京都中央区 東日本橋1丁目1-5	2,878,000		2,878,000	8.22
南西糖業株式会社	東京都千代田区 岩本町3丁目2-9	500,000		500,000	1.43
計		8,389,000		8,389,000	23.97

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月
最高(円)	152	161	188
最低(円)	144	146	158

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第2部におけるものであります。

### 3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の異動はありません。

## 第5 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第1四半期連結会計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)及び当第1四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、当第1四半期連結会計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)及び当第1四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	750	1,213
受取手形及び売掛金	1,662	1,559
商品及び製品	1,122	1,022
仕掛品	197	202
原材料及び貯蔵品	743	1,037
繰延税金資産	143	66
その他	1,044	836
貸倒引当金	3	3
流動資産合計	5,661	5,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,310	9,258
減価償却累計額	4,026	3,961
建物及び構築物(純額)	5,284	5,297
機械装置及び運搬具	10,604	10,552
減価償却累計額	8,205	8,091
機械装置及び運搬具(純額)	2,399	2,460
工具、器具及び備品	309	305
減価償却累計額	267	262
工具、器具及び備品(純額)	42	43
土地	5,209	5,209
建設仮勘定	58	15
有形固定資産合計	12,993	13,026
無形固定資産		
のれん	15	20
その他	69	73
無形固定資産合計	84	93
投資その他の資産		
投資有価証券	7,154	6,226
長期貸付金	614	612
繰延税金資産	1,102	1,432
その他	154	161
投資その他の資産合計	9,024	8,433
固定資産合計	22,103	21,553
資産合計	27,765	27,486

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	483	1,044
短期借入金	17,382	16,915
未払法人税等	124	28
未払消費税等	79	8
賞与引当金	34	68
繰延税金負債	-	0
その他	1,221	1,058
流動負債合計	19,325	19,123
固定負債		
長期借入金	2,474	3,006
退職給付引当金	1,385	1,352
役員退職慰労引当金	149	197
その他	160	160
固定負債合計	4,169	4,715
負債合計	23,495	23,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,750	1,750
資本剰余金	266	266
利益剰余金	5,840	5,634
自己株式	3,116	3,116
株主資本合計	4,740	4,534
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	394	888
繰延ヘッジ損益	75	1
評価・換算差額等合計	470	887
純資産合計	4,269	3,647
負債純資産合計	27,765	27,486

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	7,085	6,333
売上原価	5,871	5,125
売上総利益	1,214	1,207
販売費及び一般管理費	1,061	989
営業利益	152	218
営業外収益		
受取利息	20	24
受取配当金	168	170
持分法による投資利益	118	102
デリバティブ利益	4	-
雑収入	6	23
営業外収益合計	317	321
営業外費用		
支払利息	59	53
支払手数料	11	16
デリバティブ損失	-	18
雑損失	3	0
営業外費用合計	74	88
経常利益	395	450
特別利益		
投資有価証券売却益	0	-
その他	-	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
投資有価証券評価損	19	-
役員退職慰労金	-	12
その他	-	4
特別損失合計	19	17
税金等調整前四半期純利益	375	438
法人税、住民税及び事業税	48	134
法人税等調整額	20	27
法人税等合計	69	107
四半期純利益	306	330

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	375	438
減価償却費	227	188
のれん償却額	5	5
退職給付引当金の増減額(は減少)	79	33
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	13	47
賞与引当金の増減額(は減少)	30	34
受取利息及び受取配当金	188	195
支払利息	59	53
為替差損益(は益)	2	0
持分法による投資損益(は益)	118	102
投資有価証券売却損益(は益)	0	-
投資有価証券評価損益(は益)	19	-
投資その他の資産評価損	-	0
売上債権の増減額(は増加)	212	103
たな卸資産の増減額(は増加)	146	197
その他の資産の増減額(は増加)	117	168
仕入債務の増減額(は減少)	27	561
未払消費税等の増減額(は減少)	41	71
その他の負債の増減額(は減少)	202	49
小計	151	175
利息及び配当金の受取額	179	183
利息の支払額	59	58
法人税等の支払額	84	36
営業活動によるキャッシュ・フロー	186	87
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	102	185
投資有価証券の取得による支出	1,138	-
投資有価証券の売却による収入	3	-
投資その他の資産の増減額(は増加)	1	0
貸付金の回収による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,237	185
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,945	2,430
短期借入金の返済による支出	1,585	1,950
長期借入金の返済による支出	532	544
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	135	124
財務活動によるキャッシュ・フロー	691	189
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	361	462
現金及び現金同等物の期首残高	1,255	1,213
現金及び現金同等物の四半期末残高	893	750

【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況】

当第1四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)  
該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第1四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)  
該当事項はありません。

【簡便な会計処理】

当第1四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
固定資産の減価償却費の算定方法 固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見 積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期 間按分する方法によっております。 なお、定率法を採用している資産については、 連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分し て算定する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第1四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)  
該当事項はありません。



【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
偶発債務 連結会社以外の会社の金融機関からの借入金に対する債務保証 太平洋製糖㈱ 1,646百万円 連結会社以外の会社の消費税の支払に対する再保証 太平洋製糖㈱ 120百万円	偶発債務 連結会社以外の会社の金融機関からの借入金に対する債務保証 太平洋製糖㈱ 1,685百万円 連結会社以外の会社の消費税の支払に対する再保証 太平洋製糖㈱ 120百万円

(四半期連結損益計算書関係)

第1四半期連結累計期間

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
(1) 販売費及び一般管理費の主なもの 製品保管輸送費 252百万円 販売促進奨励金 222 " 給料手当賞与金 121 " 賞与引当金繰入額 30 " 退職給付費用 7 " 役員退職慰労引当金繰入額 11 " 減価償却費 55 "	(1) 販売費及び一般管理費の主なもの 製品保管輸送費 239百万円 販売促進奨励金 167 " 給料手当賞与金 121 " 賞与引当金繰入額 31 " 退職給付費用 15 " 役員退職慰労引当金繰入額 9 " 減価償却費 21 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
(1) 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金 893百万円 現金及び現金同等物 893百万円	(1) 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金 750百万円 現金及び現金同等物 750百万円

(株主資本等関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	35,000,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	8,139,169

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成21年6月26日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	149	5	平成21年3月31日	平成21年6月29日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

5 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(リース取引関係)

該当事項はありません。

(有価証券関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)

時価のある其他有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、当該有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額に前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(百万円)	四半期連結貸借対照表計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	4,469	4,134	334
債券	1,000	753	246
その他			
計	5,469	4,888	581

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

対象物が通貨及び商品であるデリバティブ取引は、当社の事業運営において重要なものとなっており、かつ、契約額等の金額に前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

(1) 通貨関連

種類	契約額等(百万円)	時価(百万円)	評価損益(百万円)
為替予約取引			
売建	245	241	4
買建	58	60	2
合計			6

(注) 時価の算定方法は、当第1四半期連結会計期間末の先物相場の終値を使用しており、評価損益は四半期連結損益計算書に計上しております。

(2) 商品関連

種類	契約額等(百万円)	時価(百万円)	評価損益(百万円)
粗糖先物取引			
売建	334	392	58
買建	318	357	39
合計			18

(注) 時価の算定方法は、当第1四半期連結会計期間末の先物相場の終値を使用しており、評価損益は四半期連結損益計算書に計上しております。また契約額等はデリバティブ取引のリスクそのものを示すものではありません。

なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は記載しておりません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	食品事業 (百万円)	不動産賃貸事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,859	226	7,085		7,085
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					
計	6,859	226	7,085		7,085
営業利益	287	40	327	(175)	152

(注) 1 事業区分は、製品系列により決定しております。

2 各事業の主要製品

事業区分	主要製品
食品事業	砂糖、オリゴ糖、サイクロデキストリン
不動産賃貸事業	工場賃貸

3 追加情報

当社及び連結子会社におきまして、当第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、機械装置の耐用年数を一部変更しております。この変更に伴い不動産賃貸事業の営業利益が19百万円減少しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	食品事業 (百万円)	不動産賃貸事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,113	219	6,333		6,333
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高					
計	6,113	219	6,333		6,333
営業利益	387	41	429	(211)	218

(注) 1 事業区分は、製品系列により決定しております。

2 各事業の主要製品

事業区分	主要製品
食品事業	砂糖、オリゴ糖、サイクロデキストリン
不動産賃貸事業	工場賃貸

**【所在地別セグメント情報】**

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため該当事項はありません。

**【海外売上高】**

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
158.96円	135.78円

2 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
1株当たり四半期純利益 11.41円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益 12.31円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(百万円)	306	330
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	306	330
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳(百万円)		
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	26,862	26,861

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

該当事項はありません。



## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年 8 月13日

塩水港精糖株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 内 田 英 仁 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山 口 俊 夫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている塩水港精糖株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、塩水港精糖株式会社及び連結子会社の平成20年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年 8月12日

塩水港精糖株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 内 田 英 仁 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 齊 藤 直 人 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山 口 俊 夫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている塩水港精糖株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、塩水港精糖株式会社及び連結子会社の平成21年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。